

令和4年

災害の記録

鹿児島県

目 次

第1	災害の概況	・・・・・・・・	1
第2	被害総括表	・・・・・・・・	2
第3	降雨・台風災害等		
1	1月16日の津波	・・・・・・・・	7
2	1月19日の寒波	・・・・・・・・	10
3	3月26日の大雨	・・・・・・・・	15
4	4月24日の大雨	・・・・・・・・	20
5	4月26日～27日の大雨	・・・・・・・・	25
6	5月6日の大雨	・・・・・・・・	30
7	5月12日～13日の大雨	・・・・・・・・	35
8	5月21日の大雨	・・・・・・・・	40
9	6月1日の大雨	・・・・・・・・	45
10	6月5日～6日の大雨	・・・・・・・・	50
11	6月11日の大雨	・・・・・・・・	55
12	6月13日～15日の大雨	・・・・・・・・	60
13	6月17日～18日の大雨	・・・・・・・・	67
14	6月19日～20日の大雨	・・・・・・・・	72
15	6月21日の大雨	・・・・・・・・	77
16	7月1日～5日の台風第4号	・・・・・・・・	83
17	7月6日の大雨	・・・・・・・・	99
18	7月8日～9日の大雨	・・・・・・・・	104
19	7月15日～16日の大雨	・・・・・・・・	110
20	7月18日～20日の大雨	・・・・・・・・	117
21	7月29日の台風第5号	・・・・・・・・	125
22	7月30日の落雷	・・・・・・・・	133
23	8月21日の大雨	・・・・・・・・	138
24	8月22日の大雨	・・・・・・・・	145
25	8月25日の大雨	・・・・・・・・	150
26	8月26日の地震	・・・・・・・・	155
27	9月3日～6日の台風第11号	・・・・・・・・	157
28	9月17日～19日の台風第14号	・・・・・・・・	171
29	11月28日～29日の大雨	・・・・・・・・	184
30	12月22日の寒害	・・・・・・・・	190

第4	火山の活動状況及び被害状況	
1	桜島	195
2	霧島山（新燃岳，御鉢，えびの高原（硫黄山））	201
3	薩摩硫黄島	211
4	口永良部島	213
5	諏訪之瀬島	219
第5	参考資料	
1	令和4年災害気象名別被害額一覧表	226
2	令和4年災害年報	228
3	令和4年激甚災害の指定状況（内閣府）	234
4	令和4年台風発生状況（台風の発生数と接近・上陸数）	255
5	噴火警戒レベルとは	257
6	特別警報について	258

令和4年の鹿児島県内の天候の特徴

令和4年は、春から秋にかけて気温の高い日が多く、年平均気温は平年より高かった。9月中旬は台風第14号の影響で大荒れとなり、暴風特別警報と波浪特別警報、高潮特別警報が発表された。台風の接近数は九州南部3個（平年3.9個）、奄美地方5個（平年4.3個）と、九州南部は平年よりやや少なかった。

1月は薩摩、大隅、種子島・屋久島地方では、上旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、その後は気圧の谷や寒気、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、11日と13日は荒れた天気、23日は大雨となった所があった。23日の日降水量は中甕139.5ミリを観測し、1月の極値を更新した。奄美地方では、低気圧や気圧の谷、寒気の影響で曇りや雨の日が多く、11日は荒れた天気となった。月平均気温は阿久根7.8度（平年比-0.1、以下カッコ内は平年比）、種子島11.7度（0.0）など、薩摩、大隅、種子島・屋久島地方で平年並みか平年より低い地点が多かった。名瀬は15.3度（+0.3）と、奄美地方は平年並みか平年より高かった。鹿児島市では20日にウメが開花した（平年より13日早い）。

2月は薩摩、大隅、種子島・屋久島地方では、中旬まで気圧の谷や湿った空気、寒気の影響で曇りや雨の日が多かったが、下旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。鹿児島、鹿屋、大口、紫尾山、さつま柏原、川内、溝辺、八重山、牧之原、輝北、加世田では、月降水量の少ない方からの2月の極値を更新した。奄美地方では、気圧の谷や湿った空気、寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。月平均気温は鹿児島8.3度（-1.6）、種子島10.5度（-1.8）、名瀬14.2度（-1.1）など、すべての地点で平年より低く、平年よりかなり低い地点が多かった。

3月は期間の前半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。後半は前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、特に26日は大雨となった所があった。26日の日降水量は中種子91.0ミリを観測し、3月の極値を更新した。月平均気温は鹿児島14.4度（+1.6）、種子島15.5度（+1.0）、名瀬18.1度（+1.0）など、すべての地点で平年より高く、平年よりかなり高い地点があった。日最高気温は14日に肝付前田27.3度、指宿26.4度、16日に枕崎25.2度を観測し、3月の極値を更新した。鹿児島市では20日にソメイヨシノが開花した（平年より6日早い）。

4月は薩摩、大隅、種子島・屋久島地方では、上旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、中旬以降は天気は数日の周期で変わった。26日と29日は低気圧や前線の影響で大雨となった所があった。26日の日降水量は出水146.5ミリ、日最大1時間降水

量は、八重山 36.5 ミリ，さつま柏原 50.5 ミリを観測し，4月の極値を更新した。奄美地方では，上旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが，中旬以降は低気圧や前線，湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く，27日は大雨となった所があった。月平均気温は鹿児島 18.4 度 (+1.3)，種子島 18.9 度 (+1.1)，名瀬 20.6 度 (+0.8) など，平年より高い所が多く，平年よりかなり高い地点があった。日最高気温は 25 日に指宿 28.8 度，天城 28.5 度など，4月の極値を更新した。また，日最低気温は 26 日に枕崎 22.1 度，天城 24.3 度など，日最低気温の高い方からの 4月の極値を更新した。鹿児島市では 1 日にソメイヨシノが満開となった（平年より 4 日早い）。

5月は前線や低気圧，湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く，5日，13日，20日，21日，29日は大雨となった所があった。奄美地方では，沖永良部，伊仙，与論島で月降水量が 5月の極値を更新するなど多雨となり，日照時間がすべての地点でかなり少なくなるなど寡照となった。なお，奄美地方は 5日ごろに梅雨入りした（平年より 7 日早い）。月降水量は平年並みか平年より多い地点が多く，奄美地方ではほとんどの地点で平年よりかなり多くなった。月降水量は沖永良部 528.0 ミリ (263%)，与論島 523.5 ミリ (251%)，伊仙 567.0 ミリ (273%) と 5月の極値を更新した。

6月は薩摩，大隅，種子島・屋久島地方では，上旬は天気は数日の周期で変わった。中旬から下旬の前半は，前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かったが，下旬の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。奄美地方では，上旬から中旬にかけては前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かったが，下旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。なお，九州南部は 10 日ごろに梅雨入りした（平年より 11 日遅い）。奄美地方は 22 日ごろに梅雨明けした（平年より 7 日早い）。月降水量は鹿児島 486.5 ミリ (85%)，種子島 563.5 ミリ (101%)，名瀬 433.5 ミリ (101%) など，薩摩，大隅地方では平年並みか平年より少ない地点が多く，種子島・屋久島地方，奄美地方は平年並みか平年より多かった。

7月は高気圧に覆われて晴れた日もあったが，台風第 4 号，台風第 5 号，台風第 6 号，前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。台風第 4 号は 3 日から 4 日に東シナ海を北上し，5日は長崎県佐世保市付近に上陸して九州北部を横断した。最大瞬間風速は天城 26.2m/s を観測した。台風第 5 号は 29 日に日本の南を北上して，夜には種子島・屋久島地方へ接近し，最大瞬間風速は種子島 21.8m/s を観測した。台風第 6 号は 31 日から 8 月 1 日にかけて九州の西海上を北上し，最大瞬間風速は与論島 25.2 m/s を観測した。日最大 1 時間降水量は，8 日に川内 76.5 ミリ，9 日に中種子 101.0 ミリ，16 日に肝付前田 84.5 ミリを観測し，これまでの年の極値を更新した。なお，九州南部は 22 日ごろに梅雨明けした（平年より 7 日遅い）。月降水量は平年並みか平年より多く，

溝辺では986.5ミリ（219%）とかなり多かった。

8月は薩摩，大隅，種子島・屋久島地方では，高気圧に覆われて晴れた日が多かったが，湿った空気や日射の影響で雨の降った日があり，21日は喜入で日降水量100ミリを超える大雨となった。奄美地方では，中旬までは高気圧に覆われて晴れた日が多かったが，下旬は前線や湿った空気，台風第11号の影響で曇りや雨の日が多かった。台風第11号は28日に南鳥島近海で発生し，9月1日にかけて沖縄の南海上へ西進した。月降水量は平年並みか少なく，鹿屋104.0ミリ（37%）など平年よりかなり少ない所があった。月平均気温は薩摩，大隅，種子島・屋久島地方のほとんどの地点で平年より高く，平年よりかなり高い地点が多く，奄美地方では平年並みか平年より高かった。鹿屋28.6度（+1.1），笠利29.8度（+0.9）など，月平均気温のこれまでの年の極値を更新した地点もあった。

9月は薩摩，大隅，種子島・屋久島地方では，高気圧に覆われて晴れた日が多かったが，上旬の中頃までと中旬の後半は台風第11号，台風第14号や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。台風第11号は3日から5日にかけて東シナ海を比較的ゆっくりと北上し，最大瞬間風速は与論島28.8 m/sなどを観測した。台風第14号は17日から18日にかけて猛烈な勢力で奄美大島の東海上を北上して，18日19時ごろ鹿児島市付近に上陸し，日降水量300ミリを超える大雨や大荒れとなった所があった。暴風特別警報と波浪特別警報，高潮特別警報が発表され，最大瞬間風速は尾之間43.5 m/s，牧之原39.6 m/sなど，これまでの年の極値を更新した地点があった。奄美地方では，気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く，17日から18日にかけて台風第14号の影響で，日降水量100ミリを超える大雨や荒れた天気となった所があった。月降水量は平年並みか多く，平年よりかなり多い地点があった。月平均気温は鹿児島27.4度（+1.1）など，ほとんどの地点で平年より高く，平年よりかなり高い地点があった。

10月は薩摩，大隅，種子島・屋久島地方では，高気圧に覆われて晴れた日が多かった。奄美地方では，上旬の前半は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが，その後は気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。月降水量は鹿児島31.0ミリ（30%），種子島73.5ミリ（38%），名瀬228.0ミリ（87%）など，平年並みか平年より少なく，平年よりかなり少ない地点があった。月平均気温は東市来20.5度（+0.7），尾之間23.6度（+0.6），中之島22.0度（+0.6），喜界島25.2度（+0.5）で平年より高かったほかは平年並みだった。日最高気温は4日に中之島30.9度を観測し，10月の極値を更新した。鹿児島市では16日にススキが開花した（平年より10日遅い）。

11月は薩摩，大隅，種子島・屋久島地方では，前半は高気圧に覆われて晴れた日が多

かった。後半は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、19日と29日は日降水量100ミリを超える大雨となった所があった。奄美地方では、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、18日から20日、29日は日降水量100ミリを超える大雨となった所があった。日最大1時間降水量は、吉ヶ別府と東市来で51.0ミリなど、11月の極値を更新した地点があった。月平均気温は全ての地点で平年より高く、平年よりかなり高い地点が多かった。尾之間20.8度(+1.7)、沖永良部23.3度(+1.4)など、月平均気温の11月の極値を更新した地点もあった。鹿児島市では24日にイチョウの黄葉が観測された(平年より1日遅い)。

12月は薩摩、大隅、種子島・屋久島地方では、高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、気圧の谷や湿った空気、寒気の影響で曇りや雨の日があり、期間の後半に薩摩地方を中心に雪が降った所があった。奄美地方では、気圧の谷や湿った空気、寒気の影響で曇りや雨の日が多く、4日は前線の影響で日降水量100ミリを超える大雨となった所があった。鹿児島市では18日に初雪(平年より19日早い)、桜島の初冠雪(平年と同じ)を、20日に初霜(平年より5日遅い)、初氷(平年より5日遅い)を観測した。月平均気温はほとんどの地点で平年より低く、輝北では5.7度(-2.2)と平年よりかなり低かった。鹿児島市では9日にイロハカエデの紅葉(平年より6日早い)、14日にイチョウの落葉(平年より8日遅い)、19日にイロハカエデの落葉(平年より5日早い)が観測された。

1年間の平均気温は、鹿児島19.3度(+0.5)、阿久根17.8度(+0.3)、枕崎18.6度(+0.3)、屋久島19.9度(+0.3)、種子島20.1度(+0.3)、名瀬22.1度(+0.3)、沖永良部23.0度(+0.4)と平年より高かった。

年間降水量は、鹿児島2416.0ミリ(99%)、阿久根2100.0ミリ(94%)、枕崎2170.0ミリ(93%)、屋久島4697.5ミリ(101%)、種子島2780.0ミリ(110%)、名瀬3121.5ミリ(106%)、沖永良部2171.0ミリ(117%)と平年並みの地点が多いが、奄美地方を中心に平年より多かった。

年間の日照時間は、鹿児島2003.2時間(103%)、阿久根2092.0時間(107%)、枕崎1969.6時間(103%)、屋久島1402.2時間(93%)、種子島1779.8時間(98%)、名瀬1175.9時間(88%)、沖永良部1689.3時間(91%)と平年並みの地点もあるが、奄美地方で平年よりかなり少なかった。

第1 災害の概況

令和4年中の災害では、負傷者19人の人的被害があり、災害による被害総額は、約132億円で、そのうち、台風第14号による被害額が約79億円で全体の約59%、7月8日から
の大雨による被害額が約29億円で全体の約22%となった。

- 降雨災害
梅雨期間等の雨により、人的被害（負傷）、床上・床下浸水などの住家被害が発生した。
- 台風災害
令和4年中に本県に被害をもたらした台風は4個あり、被害総額は約84億円であった。
- その他の被害
強風、地すべり等により、農産被害や公共土木施設の被害が発生した。

◆ 災害種別被害額

令和4年被害総額 13,236,248千円

種 類	被害額（千円）
降 雨 災 害	4,335,425
台 風 災 害	8,417,713
そ の 他 災 害	483,110
合 計	13,236,248

◆ 令和4年の梅雨時期

鹿兒島地方 } 6月10日～7月22日
種子島・屋久島地方 } (5月11日～7月11日)

奄美地方 5月5日～6月22日
(5月5日～7月3日)

※（ ）内は、令和3年の梅雨時期

第2 被害総括表

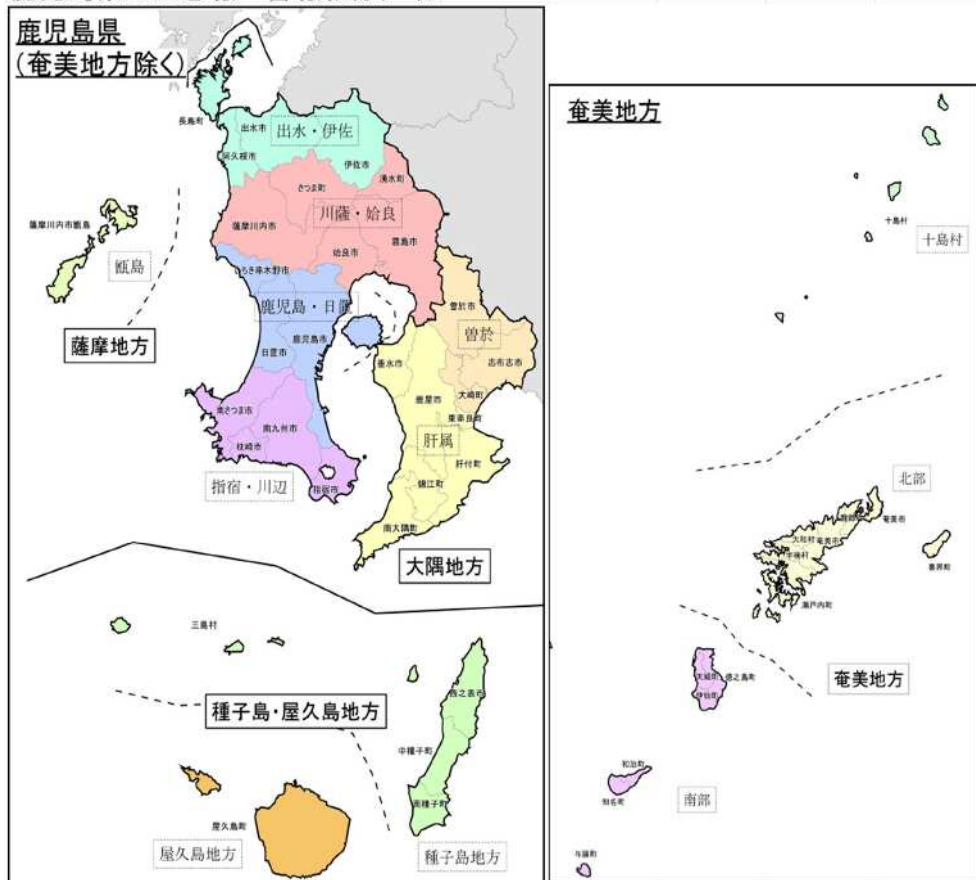
区 分		被害数	単位	被害額(千円)	区 分	被害数	単位	被害額(千円)		
人的被害	死者		人		衛生福祉関係の被害	病院・診療所等	棟			
	行方不明		人			水道施設	箇所			
	重傷者	2	人			清掃施設	〃			
	軽傷者	17	人			福祉施設	〃			
	合計	19	人			その他	〃			
合計				合計						
住家被害	全壊	棟数	1	棟	農作物の被害	水陸稲	3387.4	ha	275,052	
		世帯数	1	世帯		麦類	〃			
	半壊	人員	1	人		雑穀いも豆類	1442.75	〃	74,308	
		棟数	8	棟		野菜	1872.33	〃	633,512	
	世帯数	8	世帯	果樹		247.2	〃	30,473		
	一部破損	人員	12	人		工芸作物	4725.5	〃	303,916	
		棟数	647	棟		飼料用作物	325.8	〃	103,583	
		世帯数	650	世帯		花き	15	〃	23,855	
	床上浸水	人員	1,250	人		桑		〃		
		棟数	9	棟		茶	2208.1	〃	54,030	
		世帯数	9	世帯		その他	19	〃	5,640	
	床下浸水	人員	19	人		合計	14,243	〃	1,504,369	
		棟数	76	棟		耕地	田	268	箇所	521,800
		世帯数	76	世帯			農地(流出埋没)	64.49	ha	
	合計	人員	146	人		畑(流出埋没)	141	箇所	312,700	
		棟数	741	棟			22.6	ha		
	計	世帯数	744	世帯		関係業用の施設被害	ため池	1	箇所	25,000
		人員	1,428	人			農頭首工	13	〃	268,000
公共建物	棟数 全壊 半壊		棟	水路	201		〃	634,200		
				道路	176		〃	634,700		
被害 その他	棟数 全壊 半壊	45	棟	橋りょう			〃			
				堤とう			〃			
				揚水機	1		〃	1,000		
				その他			〃			
				合計	801		〃	2,397,400		
					家畜等の被害		30015	件	57,509	

区 分				被害数	単位	被害額(千円)	区 分				被害数	単位	被害額(千円)			
農 業 生 産 用 資 材 施 設	耕種関係		15	棟	53,874	土 庫 木 負 関 担 係 対 象 の 被 害	国 交 省 港 湾	県工事	5	箇所	168,803	農 水 省 漁 港	市町村	2	箇所	420,832
	畜産関係		305	棟	344,699			小計	7	箇所	589,635					
	蚕糸関係			棟				県工事	1	箇所	86,162					
	園芸関係		404	棟	156,270		市町村		箇所							
	その他		129	棟	45,599		小計	1	箇所	86,162						
	合計		853	棟	600,442		合計	334	箇所	6,085,825						
水 産 関 係 の 被 害	漁船		47	隻	15,844	被 害	その他		167	棟	574,575	合計		501	棟	6,660,400
	漁具		1	統	20,000		施設その他		46	棟	1,189,044	合計		94	棟	1,224,888
	施設その他		46	棟	1,189,044		合計		94	棟	1,224,888					
	合計		94	棟	1,224,888											
鉱工業関係被害				1	棟	534	学 校 関 係 の 被 害	高等学校	21	校	16,611					
商 業 関 係 の 被 害	店舗			棟		中学校		6	棟							
	その他施設		5	棟	12,630	小学校			棟							
	商品		20	棟	12,840	その他		13	棟	6,364						
	合計		25	棟	25,470	合計	40	棟	22,975							
山 林 関 係 の 被 害	林地(崩壊地)		2	箇所		その他の公共施設被害		162	箇所	166,290						
	施 被 設 害 等	治山施設	1	棟	1,309											
		林道	133	棟	564,958	鉄 道 関 係 の 被 害	鉄軌道関係		棟							
		林産施設	4	棟	5,500		線路工作物関係		棟							
	林産物	1.43	ha	4,084	停車場工作物関係			棟								
合計		140	箇所	575,851	機械関係		棟									
土 木 関 係 の 被 害	国	河川	110	箇所	2,270,164	被 害	建築物関係		棟							
			県	砂防	1		棟	12,882	電気通信関係		棟					
				道路	29		棟	731,434	合計		棟					
	工 交 通	急傾斜		棟		電気通信関係被害			回線							
			橋りょう		棟		電力関係被害			戸						
				海岸		棟		水道関係被害		505	棟					
			その他		棟		警察関係の被害			棟						
	小計		140	棟	3,014,480	交通安全施設の被害			棟							
	市 町 村	河川	54	棟	488,822	その他の被害		1	棟	120						
			道路	131	棟	1,772,733	崖くずれ		46	箇所						
				橋りょう	1	棟	133,993	被害総額		47,427	箇所	13,236,248				
	工 事	その他		棟												
			小計	186	棟	2,395,548										

鹿児島県内の気象官署・アメダス地点図



鹿児島県の注意報・警報細分区域



内容に関する説明

1. 雨の降り方の表現

1 時間雨量が 30 ミリ以上 50 ミリ未満の場合、「激しい雨」

1 時間雨量が 50 ミリ以上 80 ミリ未満の場合、「非常に激しい雨」

1 時間雨量が 80 ミリ以上の場合、「猛烈な雨」

また、期間の雨量が 100 ミリ以上を「大雨」という。

2. 表中の数値の補足

「 - 」の表示は「欠測値」を意味する。

3. 平年値について

1991年～2020年の平均値を使用している。

4. 観測値の極値について

2022年までの値を使用している。

九州南部および奄美の梅雨入りと梅雨明け

年	九州南部		奄美	
	梅雨入り	梅雨明け	梅雨入り	梅雨明け
2000年	5月26日ごろ	7月15日ごろ	5月26日ごろ	6月21日ごろ
2001年	5月21日ごろ	7月20日ごろ	5月6日ごろ	6月23日ごろ
2002年	6月10日ごろ	7月21日ごろ	5月8日ごろ	6月30日ごろ
2003年	6月9日ごろ	7月22日ごろ	5月13日ごろ	6月27日ごろ
2004年	5月29日ごろ	7月11日ごろ	5月14日ごろ	6月24日ごろ
2005年	6月11日ごろ	7月15日ごろ	5月5日ごろ	6月27日ごろ
2006年	5月26日ごろ	7月25日ごろ	5月11日ごろ	6月22日ごろ
2007年	6月1日ごろ	7月18日ごろ	5月26日ごろ	6月28日ごろ
2008年	5月28日ごろ	7月6日ごろ	5月22日ごろ	7月2日ごろ
2009年	6月2日ごろ	7月12日ごろ	5月18日ごろ	7月5日ごろ
2010年	6月12日ごろ	7月20日ごろ	5月6日ごろ	7月15日ごろ
2011年	5月23日ごろ	7月8日ごろ	4月30日ごろ	6月22日ごろ
2012年	5月30日ごろ	7月23日ごろ	5月13日ごろ	6月29日ごろ
2013年	5月27日ごろ	7月8日ごろ	5月10日ごろ	6月29日ごろ
2014年	6月2日ごろ	7月16日ごろ	5月5日ごろ	7月4日ごろ
2015年	6月2日ごろ	7月14日ごろ	5月19日ごろ	7月6日ごろ
2016年	5月24日ごろ	7月18日ごろ	5月16日ごろ	6月18日ごろ
2017年	6月6日ごろ	7月13日ごろ	5月13日ごろ	6月29日ごろ
2018年	6月5日ごろ	7月9日ごろ	5月27日ごろ	6月26日ごろ
2019年	5月31日ごろ	7月24日ごろ	5月14日ごろ	7月13日ごろ
2020年	5月30日ごろ	7月28日ごろ	5月17日ごろ	7月20日ごろ
2021年	5月11日ごろ	7月11日ごろ	5月5日ごろ	7月3日ごろ
2022年	6月10日ごろ	7月22日ごろ	5月5日ごろ	6月22日ごろ
平年	5月30日ごろ	7月15日ごろ	5月12日ごろ	6月29日ごろ